

●セレクトブルエンジブレーキ

ライダーが走行中にスロットルを全閉し減速する際の、エンジブレーキの強さを選択できるセレクトブルエンジブレーキ機能を搭載しました。得られるエンジブレーキの強さは3つのレベルから選択可能で、レベル1からレベル3の順にエンジブレーキが弱くなるように設定しており、ライダーの好みに合わせセッティングができます。

●クイックシフター(オプション設定)

走行中のシフトアップおよびシフトダウンに伴うクラッチとスロットル操作を不要としたクイックシフター*をオプション設定しました。クイックシフターはサーキット走行などにおいて、車体挙動を乱さないスムーズなシフトアップ/ダウンを実現しライントレース性の精度を向上させ、「次のコーナーに集中する」ことをサポートするとともに、市街地走行などで頻繁なシフトアップ/ダウンに伴うクラッチ操作からライダーを解放します。

シフトロッドに配置されたストロークセンサーが、シフトペダルの操作荷重を信号に変換。ECUが持っている車速、エンジン加減速状態、ギアポジションの情報と併せることで、燃料噴射停止タイミング、スロットルバルブ開度、点火時期を制御し、ミッションギアの

■クイックシフター(オプション)



駆動荷重を抜くことでシフトを行います。シフトフィールの作り込みは、シフト荷重、ストローク量、制御介入のタイミングなどにより、ライダーに違和感を感じさせない、自然で上質な操作感を実現しました。

また、このシフトペダルにかかる踏力の強さに応じた制御介入のタイミングを、シフトアップ側、ダウン側双方3段階ずつ調整可能としました。これによりライダーの好みに合わせたシフトフィーリングを選ぶことが可能です。

※オプション設定のクイックシフターに交換することで稼動を可能としています。

●Hondaエレクトロニックステアリングダンパー (HESD)

走行状況に応じてECUが常時最適な減衰力特性を維持する、電子制御方式を採用したCBR600RR専用の小型・軽量の油圧式ステアリングダンパー、HESDを継続採用しています。

車速をセンサーが検知、ECUで演算し低速走行時はダンパー内のメインバルブを全開にして減衰特性を低減することで、低速走行時には軽量な取り回しを可能とし、高速走行時や加速時ではその程度に応じてメインバルブを閉状態へと変化させ路面からの外乱や振動などを抑制することで安心感の高いハンドリングを実現しています。